

政策の柱	Ⅱ 市民の学び意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	1 生涯にわたる学習活動を促進する	施策名	③ 生涯学習活動への支援充実
------	------------------------	----------------	-------------------	-----	----------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し
◆市民の学習機会の充実のため、人材かがやきセンターや各生涯学習センターにおいて、市民の学習ニーズに対応する多様な各種講座・事業を実施している。 ◆市民の図書館利用を促進するため、新たに南図書館を整備するとともに、その他の図書館においても資料の充実やサービス向上を図るなど、図書館事業の充実に努めている。 ◆市民の主体的な学習活動を促進するため、地域教育メッセの開催や生涯学習コーディネーターの育成を進めている。	◆生涯学習コーディネーターの人数については、年々着実に育成を進めており、達成率は目標値の78%となっている。 ⇒ 今後、募集方法の工夫や積極的な活動支援を行っていくことにより、人数の増加が見込まれる。 ◆地域教育メッセ出展団体数については、対前年比減となっているが、H23は南図書館を会場としたことにより、多くの市民に地域教育の重要性、地域において活動している団体の状況などについて周知する機会となった。 ⇒ 引き続き高い達成率が見込まれる。	78.0%	生涯学習コーディネーターの人数	人	/	60	90	100	100	100	78.0%
			地域教育メッセ出展団体数	団体	24	45	57	69	78	104	104.0%
					-	37	35	56	46	50	100.0%
課題	◆地域教育推進センター機能の整備にあたっては、H22に人材かがやきセンターを設置し各種事業を行っているが、地域教育を更に推進していくため、支援機能の充実と各生涯学習センターとの連携強化が課題となっている。 ◆市民の主体的な学習活動の促進にあたっては、社会ニーズに対応した事業を実施するとともに、多様な学習機会の提供及び学習成果を生かす機会の創出が課題となっている。 ◆図書館事業の推進にあたっては、南図書館の開館により5館体制となった本市図書館の効率的・効果的な管理運営が課題となっている。										
		市民意識調査(重要度・満足度)									
		重要度		64.7	61.1	58.4	59.9		%		
満足度		34.8	34.7	36.3	39.6		%				

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
地域教育推進センター機能の整備	○	→	◆地域教育推進センター機能を有する拠点として、平成22年4月に「人材かがやきセンター」を設置し、生涯学習担当職員研修や生涯学習コーディネーター、学校支援ボランティアの養成など人材育成事業を体系的に実施するとともに、地域教育メッセの開催による生涯学習関係団体の周知・啓発・交流事業を展開している。 ⇒ 学んだ人を地域につなぐための新たな仕組みづくりとして、地域活動等において求める側と求められる側をマッチングする人材バンクの整備に取り組んでおり、地域教育の推進を牽引する「核」となる人材が、より地域で活躍できる環境が整備される見通し。	◆地域教育の着実な推進のために、各生涯学習センターなど関連施設との更なる連携強化や支援機能の充実を図る必要がある。
南図書館の整備	○		◆南図書館は、指定管理者制度を一部導入し、平成23年7月に整備を終了した。	

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	市図書館と学校図書館のネットワークの整備	児童生徒及び教職員	H18	学校希望図書を利用する学校の割合	%	94	95	96	97	98	A	継続	「みや図書館サービスプラン」の重点施策として、南図書館開館後はネットワークの拠点を当該図書館に移行した。児童生徒の読書活動・学習活動の支援に資する事業であり、児童生徒の読解力の向上に努めるとともに、今後は更なるネットワークの充実についても検討すること。
2	図書館読書推進事業	市民及び図書館利用者	S56	実施回数	回	696	650	600	600	600	A	継続	市民の図書館に対するニーズは年々多様化しており、生涯学習の情報拠点として、様々な学習機会を提供するなど、施策目標への貢献度は高い。今後は多様化・高度化する利用者の要求に対応できるように、様々な利用対象を想定した講座等の充実を図り、更なるサービスの向上に努めること。
				参加者数	人	14,000	16,000	16,200	16,400	16,600			
						14,514	16,603	14,337	15,167				

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度（A～C） ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
3	図書館館内資料の収集提供	市内に居住または、通勤、通学する人及び県央6市5町に居住する人	S56	蔵書数	点	1,200,000	1,230,822	1,253,822	1,426,822	1,479,822	A	継続	市民に役立つ身近な学習情報拠点として、施策目標への貢献度は高い。今後も、市民ニーズの多様化・高度化に対応できる職員の資質向上を図るとともに、予算や有料リサイクル市、雑誌スポンサー制度導入等で確保した財源を有効的活用し、全体的バランスを考慮しながら、資料の充実に努めること。
				レファレンス数	件	12,000	23,300	40,000	45,000	45,500			
						14,335	34,472	34,973	46,937				
				予約数	点	100,000	184,500	250,000	300,000	301,000			
						114,856	335,992	343,139	419,991				
4	図書館障がい者サービス	市内に居住または通勤通学している障がい者。特に活字の交換サービスが不可欠な視覚障がい者	S57	障がい者への貸出数	タイトル	2,300	2,350	2,400	2,450	2,500	B	継続	障がい者に対する貸出実績は、目標値を達成しており、今後も情報提供の充実や迅速な対応など、サービス内容の更なる充実に努めながら、障がい者の読書ニーズに対応していくこと。
						2,270	2,946	3,052	2,567				
5	親子読書促進事業（宮っ子ふれあいブック）	原則として、宇都宮市に居住する1歳6か月児健康診査対象者及びその保護者	H15	実施率	%	100	100	100	100	100	B	継続	会場での読み聞かせや、啓発パンフレット配布などの充実により、読書のきっかけづくりや親子のふれあいに努めていくこと。
						100	100	98	99				
6	視聴覚ライブラリー運営事業	学校教育・社会教育団体及び市民	S56	講座、教材制作支援、映画会、機器操作指導回数	回	700	700	700	700	700	B	継続	視聴覚機材及び教材の適正管理に努めるとともに、講座・研修等の見直しにより、機材の貸出件数の増加が図れた。利用者ニーズの多様化、高度化を踏まえ、今後も視聴覚機材及び教材の適正管理に努め、現行の事業を継続していくこと。
				講座、映画会、指導機器操作指導参加者、施設利用者	人	130,000	150,000	150,000	150,000	150,000			
						186,384	168,262	169,559	126,688				
7	図書館情報提供システムの整備	図書館利用者	H15	検索数（インターネット）	件	270,000	410,000	478,000	480,000	482,000	B	継続	5館体制となり、市民の利用増加が見込まれる中で、市民の生涯学習活動の支援策として、より利便性の高いシステム構築を図るため検討を進めること。
				業務端末数	台	79	83	83	110	110			
						83	83	83	108				
8	市立図書館館外奉仕課貸出	全市民	S56	(館外) 貸出人数	人	125,000	130,000	135,000	140,000	145,000	B	継続	生涯学習センター図書室等の図書については、引き続きインターネット予約や生涯学習センター図書室・図書館間の資料搬送システムを活用し、利用者への迅速かつ有効な資料提供に努めること。また、ニーズに沿った団体貸出用図書を充実させ、地域の団体の利用を促進すること。
				(館外) 登録団体者数	団体	147	149	151	153	155			
						146	147	163	165				
9	生涯学習センター整備事業費	生涯学習センター	H20	整備箇所	箇所	3	3	3	3	3	C	継続	市民が自分にあった学びの機会や場を得るための事業に安全に参加できるよう、引き続き生涯学習センターの安全確保や施設の老朽化に対応していく。また、まちづくりと人づくりの一体的推進の方向性を踏まえ、地域自治センターと生涯学習センターの機能や施設規模について関係部局と連携しながら検討していくこと。
						3	3	0	3				
10	図書館整備事業	図書館利用者	H13	緊急性のある施設改善率	%	100	100	100	100	100	C	継続	老朽化した図書館施設においても、円滑な図書館サービスを提供するため、施設再整備のあり方を検討し、計画的な改修等を実施すること。また適切な時期の修繕工事により、建物の延命化に努めること。
						100	100	100	100				
11	生涯学習センター文化祭負担金	市街地（上河内・河内含む）生涯学習センター利用団体が開催する文化祭	S42	延べ利用者参加者数	人	12,000	12,100	12,200	12,300	12,400	C	継続	市民の学習活動の成果を発表する場として生涯学習活動の促進に必要な事業であり、幅広い年代の一般観覧者を増やすことだけでなく、参加者を増やす方法についても検討する必要があること。
						13,065	5,921	5,956	6,762				
				延べ観覧者数	人	20,000	20,700	20,800	20,900	21,000			
						20,633	13,038	13,603	14,742				
再掲	生涯学習ボランティア養成事業	生涯学習講座の企画運営に関心のある市民	H13	コーディネーター養成講座修了者数	人	20	20	20	20	20	-	継続	地域教育の推進役となる生涯学習コーディネーター養成は重要である。受講生増加のための募集方法を工夫するとともに、講座修了生がより自立的な活動ができるようになるための講座や各種支援を行うこと。
						13	12	12	9				

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 実績	H24 実績			
再掲	人財かがやき支援事業	生涯学習にかかわる市民	H20	地域教育メッセ出展団体数	団体	30	40	40	50	50	-	継続	出展団体と市民が交流しながら活動紹介や情報交換ができた。今後もより一層、市民の生涯学習活動支援に寄与することができるよう、局内連携体制を強化し事業の充実を図っていくこと。
						37	35	56	46				
再掲	生涯学習情報提供事業	全市民	H3	登録件数（講座，イベント，施設，団体，講師）	件	6,500	5,000	5,000	5,000	5,000	-	継続	市民の主体的な生涯学習活動を推進するため重要な事業である。より多くの正確な最新の情報を提供するとともに、地域教育の推進に資するためにシステム改修も含めた検討をしていくこと。
						4,578	4,119	5,375	5,616				
再掲	市民大学運営協議会交付金	市内在住，在勤，在学の者など	H5	講座実施回数	回	136	136	136	136	136	-	継続	今年度から合同開講式や公開講座を開催し、より多くの市民の学習機会と交流機会の創出を図ることができた。引き続き地域教育推進に資する講座の充実や大学連携事業の充実を努めること。
						135	112	129	78				
				受講者数	人	650	650	650	650	650			
						746	966	966	611				